

		事務事業No.		17-	4
事業名	文化事業イベント経費	会計 一般	款 10	項 5	目 2
政 策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課		
施 策	6-3 文化力の向上	係名	生涯学習係		

1 事務事業の目的・内容

事業 目的	対象 町民	目的（対象がどのような状態になっているか）	様々な文化事業を行い、町民が文化に触れる機会を提供する。
事業内容	様々な文化事業を行い、町民が文化に触れる機会を提供する。 こども歌舞伎公演、東員「日本の第九」演奏会、音楽祭、東員ミュージカルなどの文化事業を開催することで、文化の発展と町内外に広く情報発信し、文化振興を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	文化イベント来場者数	908	2,482	3,794	人	↑	3,000	
	2								
	3								
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				30,747		32,263		32,069	
財源 内訳	直接事業費A			25,521		25,777		26,045	
	うち一般財源			21,692		21,413		17,818	
人件費（千円）B				5,226		6,486		6,024	
内訳	一般職員（人・千円）			0.71	4686	0.92	6072	0.85	5610
	臨時職員（人・千円）			0.30	540	0.23	414	0.23	414

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充（事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、令和5年度に基本計画を策定し、文化芸術活動の発展に繋げる。	③取組の課題	住民参加型の自主文化事業や古典芸能など町内外への町の文化施策の発信と、出演者及び観劇鑑賞など来場者の増加を図る。
②R5年度に実施した取り組み	イベント開催では、第26回こども歌舞伎公演、第11弾東員ミュージカル、ジュニアミュージカル、第35回東員「日本の第九」演奏会、音楽祭を開催。また、条例に基づき東員町文化芸術推進基本計画を策定した。	④今後の改善計画	令和5年度に策定した東員町文化芸術推進基本計画に基づき、町の文化芸術活動等に取り組む。